

東近江市卓球協会の大会開催に向けたガイドライン（詳細）

2020年10月1日改定

東近江市卓球協会

※大会の参加申込と大会当日の対応

参加募集に際し、感染拡大防止のために参加者が遵守してもらうことと、またこれを遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会の参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。

なお、選手・監督・観覧者の方、すべての来館者に検温および手指消毒をしてから入館していただきます。また、別紙の連絡先及び健康状態申告書の提出をお願いします。

(1) 当日の参加受付時の留意事項

受付時に密にならないようにし、安全に実施するために以下に配慮して受付を行うこととする。

- ① 受付前に手指消毒をすること。（消毒液は主催者側で用意します。）
- ② 受付に並ぶときは、距離をおいて並べるように目印の設置に従うこと。
- ③ 受付を行うスタッフは、パーティションを境にしてマスク・ゴム手袋を着用すること。
- ④ 受付時に連絡先および健康状態申告書の提出を行うこと。

(2) 大会参加者への対応

- ① 体育館玄関で必ず体温検査と手指消毒をすること。また、フロアに入る時、出る時も手指消毒を必ずすること。
- ② 練習時は、密にならないように各種目毎に分けて時間を区切りますので指示に従い、接触することのないように注意すること。
- ③ 試合以外は必ずマスクをすること。
- ④ 試合がコールされ、競技場内に入る前に必ず手指消毒をすること。（消毒液は主催者側が用意します。）
- ⑤ 試合の始めと終わりのあいさつは、卓球台を挟んで礼のみを行い、握手は行わないこと。また、ベンチでの応援はマスクをし、拍手のみとする。
- ⑥ 試合は、1ゲームごとにコートチェンジをするが、今回はコートチェンジは行わない。
- ⑦ 練習や試合中に、卓球台の表面で手汗を拭う行為、シューズの裏を手で拭う行為は避けること。
- ⑧ 審判はマスクをし、カウンターは使わず、手で数えること。
- ⑨ 試合結果の報告は、勝者がマスクをし、試合球を持って本部席への報告すること。
- ⑩ 当面の間、ダブルスの試合は避けることとする。（ITTFガイドラインに準拠）
- ⑪ 当面の間、競技種目はシングルスのみとする。（ITTFガイドラインに準拠）
- ⑫ 観覧席では、3密（密閉・密集・密接）にならないようにし、大きな声で会話・応援はしないこと。
- ⑬ 食事の際は、向かい合わせで座ったり、長居をしたりすることは避けること。
- ⑭ 感染防止のために主催者が決めた、その他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ⑮ 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

(3) 大会会場の使用上の注意

① 手洗い場所（トイレ）

参加者は、手洗いをこまめに行うよう、以下に配慮すること。

- ア、手洗い場には石鹸（ポンプ型）を使用すること。
- イ、「手洗いは30秒以上」等の掲示に従うこと。
- ウ、参加者はマイタオルを持参し、手指を乾燥させる設備の使用はしないようにすること。

② 更衣室、観覧席、休憩・待機スペース

更衣室、観覧席、休憩・待機スペースは、感染リスクが比較的高いと考えられることに留意することが必要です。

- ア、更衣室は、原則使用禁止とし、どうしても必要な場合は、他の参加者と密になることを避けること。また、使用後は手指消毒をすること。
- イ、体育館内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、テーブル、椅子等）については注意し、手指消毒をこまめにすること。
- ウ、体育館内の換気のため、プレーに差し支えがないようにできるだけ入口のドアは開けておきます。

③ 卓球台・試合球の消毒を次亜塩素酸水を利用して行います。

(4) 観客席利用の注意

観覧席等では、観客同士が密な状態とならないよう注意すること。また、マスクをし、大声による会話や応援（拍手のみ）は避けるようにすること。

密にならないように、体育館側から座らないようにテープがしてある場合は、これに従うこと。

※本ガイドラインについては、県内の状況に応じて見直すものとする。